

富山市内各地で1日、富山大空襲の犠牲者や戦没者の追悼行事が行われ、参加者は冥福を祈り、戦争のない平和な社会を願った。

## 富山大空襲 犠牲者ら追悼

8/2 担当

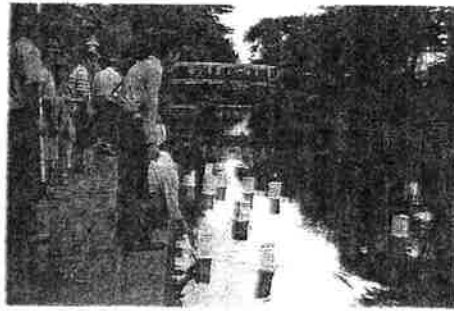
灯籠100個松川に流す

### 不戦の誓い集会

県平和運動センター（山崎彰議長）は、富山市の県農協会館で不戦の誓い集会を開いた。富山大空襲を風化させないため、参加者が松川に灯籠を流し、鎮魂の祈りをささげた。写真。

田一男元高岡市議が「不戦の誓い」と題して講演。終了後、平和を願うメッセージを書いた灯籠約100個を松川に流した。

原水爆禁止国民会議（会長・田尻繁貞議）の第28回定期総会もあり、広島、長崎両市で4、9日に開かれる原水爆禁止世界大会への県代表団派遣を決め、結団式も行った。



## 「集団的自衛権に懸念」

平和宣言 長崎言及へ、広島触れず



## 辺野古埋め立てストップ

### 緊迫の現地 全国から支援を

### 「辺野古地区」で米軍基地の海上準備工事強行 非暴力の市民を強制排除

講演や灯籠流しで不戦の思い新たに平和センターなど集会

県平和運動センターと原水爆禁止国民会議の「8・1不戦の誓い集会」は1日、富山市の農協会館などで開かれ、約80人が講演や灯籠流しを通じて、不戦の思いを新たにしました。

集会では、太田一男元高岡市議が「不戦の誓い」を語り続け、題して講演した。集会の後、出席者は松川べりに移動し、不戦の言葉が記された灯籠を流した。集会に先立ち、原水爆禁止国民会議の定期総会と原水爆禁止世界大会結団式が行われた。

8月8日(金) 街宣とビラ配布(JR富山駅前)

8月8日(金) AM 7:20 (JR富山駅前)